

御部ダムだより

第1号(平成25年度)
平成25年6月
浜田県土整備事務所

洪水期をおかえます。

御部ダムでは6月16日から9月30日までを洪水期としています。

洪水期とは、梅雨（今年は平年よりも11日早い5月27日に梅雨入りしました）や台風、その他豪雨により大きな洪水が起こりやすい期間をいい、洪水期までのところで、設備の点検や洪水対応演習（5月29日）をおこない、洪水に備えています。



あの災害を忘れないで！！



昭和58年7月豪雨から30年が経過しようとしています。

この災害は、100年確率規模の記録的な豪雨で、旧三隅町は濁流と流木に呑み込まれ、壊滅的な被害を受けました。

6月2日には浜田市三隅町古市場の三隅中央公園で防災訓練（浜田市）が実施されましたが、これを糧に、今一度、避難場所の確認等、災害への備えをして下さい。



住民が避難した旧三隅町役場
(現：浜田市役所三隅支所)



旧三隅町役場前に堆積した流木

島根県浜田県土整備事務所
御部・大長見ダム管理課
〒697-0041 浜田市片庭町254
TEL：0855-29-5678



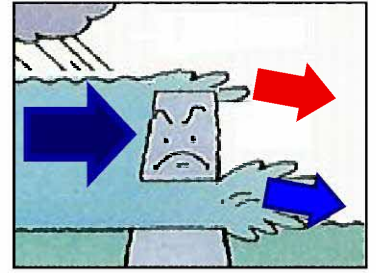
シマネスク・島根

御部ダム管理所

〒699-3217 浜田市三隅町黒沢2368-6
TEL：0855-35-1421

ダムの想定について

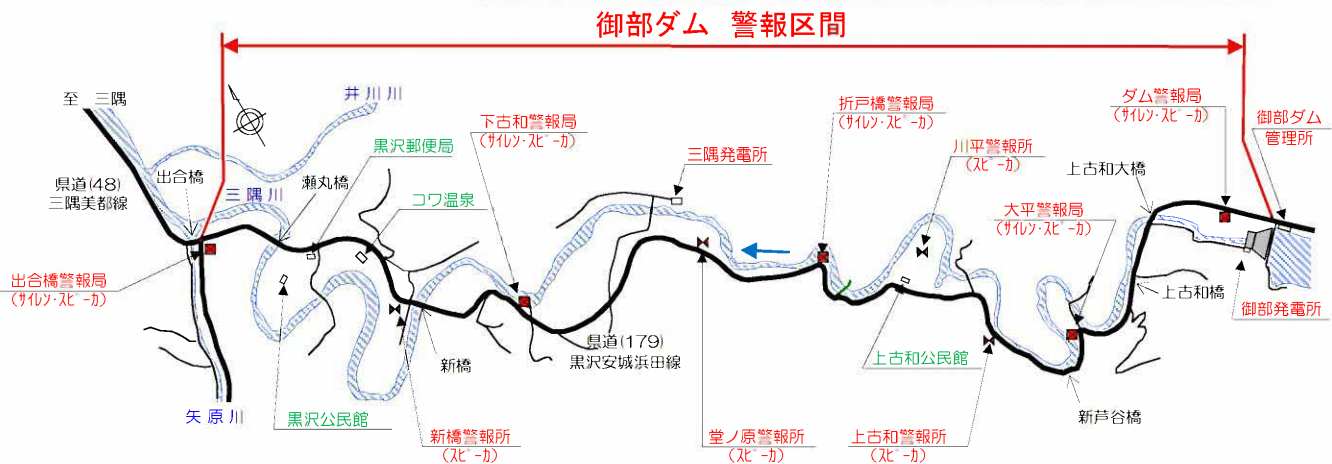
みなさんは御部ダムの想定をご存じでしょうか？
御部ダムは、昭和58年7月豪雨の規模の降雨を想定して建設されています。
これを超える雨が降ればダムの上部から水があふれ出します。



私たちは、ダムの想定を上回る豪雨に備え、洪水対応演習を毎年実施しています。
皆さんもダムから水があふれることがあるということを前提に、御部ダムのサイレンが鳴った時、どのように行動したらよいのか家族の方やご近所の方と話し合ってみてください。

ダムの警報区間について

警報区間は、御部ダム～矢原川との合流点（出合橋）の間です。三隅川の矢原川合流点から下流については、ダムからの放送やサイレン吹鳴はありません。



こんな時に、ダムからの放送やサイレン吹鳴及び警報車からの放送を行います。

- ①急激な水位上昇が予想されるとき
(警報区間内で30分で30cm以上の急激な水位上昇)
- ②非常用洪水吐（ダムの上部）を越流（あふれ出る）すると予想されるとき

お願い

○ダムからの放送やサイレンが聞こえた時はすぐに川から上がって下さい。
また川に近づかないで下さい。

○雨の降る場所や降り方（ゲリラ豪雨）によっては、警報区間でも放送やサイレンが鳴らずに川の水が急激に増えることがあります。

山の上に黒い雲が見えたときや、雷が聞こえたときは気象情報に十分注意し、すぐに川から上がって下さい。また川には近づかないで下さい。

終わりに

今回のダムだよりや御部ダムについて、ご質問等ございましたらお気軽にご連絡ください。

また、今後出前講座等も実施していきたいと考えておりますので、ご要望がございましたらご連絡お願いいたします。